

第 1 回 運営推進会議 議事録

日時：平成 29 年 7 月 9 日（日） 15：45 ～ 17：20

場所：ふきのとう みんなの家 ばお デイスペース

内容：（配布資料に沿って）

- 施設案内
- 運営推進会議の目的、内容と構成メンバー紹介
 - 出席者・ご利用者 1 名
 - ご利用者家族 5 名
 - 地域住民代表者 2 名
 - 当該サービスに知見を有する者 2 名（看護師・薬剤師）
 - 市職員 1 名（みなみ包括支援センター）
- 当事業所の方針
- 登録者の状況と利用回数（地域密着型諸規模多機能事業所さらの説明）
- 活動報告 日常のスケジュール、行事報告
 - ヒヤリハットや事故報告（ヒヤリハット 2 件・事故報告 0 件）
 - ニヤリホット
- 今後の課題
- 評価と感想

- 利用者ご家族と送迎スタッフのトラブルについての報告
 - 平成 29 年 6 月 12 日（月） 9：00 頃 Gさんご自宅玄関にて（状況）
 - ご利用者 3 名を迎えに出た送迎車が 2 件目にお迎えに行くはずの G さん宅に 1 番に迎えに行ったことからいつもより 10 分以上早くに到着し、服薬等を済ませて慌てて出てきたご主人とご利用者に暴言を吐いたことで起こったトラブル。
 - 見聞きした近隣住民がみなみ包括に通報をした。
 - （対応）
 - トラブルにより送迎車に乗らなかったご利用者様の迎えとご家族へのお詫びに、10 時頃管理者が行き、ご本人は来所。通常通りご利用。CMへ電話にて報告。
 - 翌日、お詫びの文書をご主人にお渡しお許しいただいた。
 - 送迎スタッフからも退職の申し出があったが、人員不足で、後任が見つかるまでと現在も送迎スタッフとして働いてもらっている。
 - 利用者ご家族の介護の負担、ストレスに対する配慮が欠けた言動であったと反省している。ご自宅ドアから事業所という認識を持つ。道順等の効率よりも約束の時間が大切。毎朝のスタッフミーティングでは時間と迎え順を確認する。定例スタッフ会議で徒歩のお迎えも含め送迎の注意点をもう一度確認し、6 月を送迎強化月間とした。

- ニヤリホット報告
 - ご利用者の言葉の紹介

• 今後の課題

- ① スタッフ募集とスタッフの定着
 - ベテランのゆとり、経験、ユニークさ。若手の素直さ、ひたむきさ、健気さがあり、現在とてもバランスが良い。幅広い年代の個性あふれるスタッフが互いを尊重し、長く働ける職場を目指したい。
 - エネルギーをスタッフ間の人間関係に費やすのではなく、ご利用者に向けて仕事をしたい。ケアに関係ない細かいルールを決めすぎると大切なことがこぼれ落ちてしまうことを経験した。
- ② 地域との関わり
寺子屋報告
運営推進会議前の 13:30~15:30 「高齢者の栄養と食事」というで栄養士を講師に勉強会をし、関係者以外に10名の参加があった。年2回のペースで継続したい。

ご利用高齢者が地域のお手伝いができないか

以前に浴衣のお直しのポスターを貼ってみたが反応なく失敗。チラシ折り、袋詰め等何かお役に立つことはないか、地域住民代表の委員さんに気にかけておいていただけると有難い。

- ③ 認知症の方への対応
数年前は介護度5の方の入浴をしたり身体介助も多かったが、現在は認知症ケアが中心になってきた。これからも認知症の方々のケアについてしっかりやっていきたい。

• 感想と評価

- 送迎時のトラブルがあったスタッフの年代は？
ギスギスした余裕のない社会。年配のスタッフならもゆとりを持った対応をして欲しい。
- 送迎は交通事情等でも状況が変わってしまう。遅れた時やトラブルに あった際に携帯電話で大丈夫か。無線の活用も検討してみてもは。
- ご利用者が地域の役に立てないか…とのことについては自治会役員が1年交代で変わっていたので年ごとに意識や考えも違い、難しかった。自治会館建設で2分していたような雰囲気もあったが現在は自治会がまとまって良い雰囲気。正直効率を優先に考える方もおられて難しいが…考えておきます。
- ご近所が自宅のご利用者の帰宅。ヒヤリハットで済んでよかった。事業所前の車の通りが激しいので心配。ドアの開閉を知らせるベル等も再検討してみてもは。
- (家族として) 車の送迎は現在のままでよいと思う。遅れる時にはいつも連絡をくれている。迎えが早いと慌ててしまうもの。10分前に玄関へ行き、靴を履くがゆっくりなので…。利用者である妻は今認知症の病棟に服薬の調整のため入院中。他のデイサービスで馴染めずここにたどり着いた。プライドが高い女性なのでご迷惑をかけているのでは…と心配している。
- (家族として) 送迎は今までと同じでうちは大丈夫。母は何事もオーバーに言う人なので上手に聞き流してください。本人は「ばおがないとさみしい」と言っている。
- (家族として) 認知症の進行はやや心配だがここに妻が来てよかった。これからもよろしくをお願いします。
- 市内でも温かい雰囲気は定評。介護保険の制度から幅を持たせるのはとても大変と思うが強味なので推進メンバーとして応援していきたい。
- とても小規模で目が行き届いて良い。この場で複数の家族の方が話ができるのがいい。
- 介護をしている家族の大変さを分かち合えるいい機会なので、もう少し参加メンバーが多くても良いのでは…。
- 大きい事業所では出来にくい細かい気配り、目配り、小さい事業所だからこそ出来ることをしているのは良いと思う。

- 次回運営推進会議の予定 1月か2月 早めに連絡をします